

# 花咲かじいさんプロジェクト R4春

釧路開発建設部と釧路町立遠矢小学校が連携して実施している植樹事業

「なんで砂利があるんだ。掘りずらい。」の声が響く  
でもね、保水機能や、温度管理、雑草進入防止の役割があるんです。



子どもたちが  
植えた小さな苗は、  
未来へ向け  
大きく、ちから強く  
成長します。

湿原や河川と  
ふれあうことで  
自然の重要性や  
治水事業の重要性  
を子どもたちへ  
伝えます。

できるだけ「自然まかせ」にして、かつてのその場所にあったような自然林をつくる「生態学的混播・混植法」により植樹しています。

令和4年6月20日（月）  
釧路町立遠矢小学校 4年生27名 5年生32名  
植樹数 124個 31種類（アオダモ、イタヤカエデ、エゾノウワミズザクラ、オオバボダイジュ、カラコギカエデ、ケヤマハンノキ、ハルニレ、ヤチダモ等）

